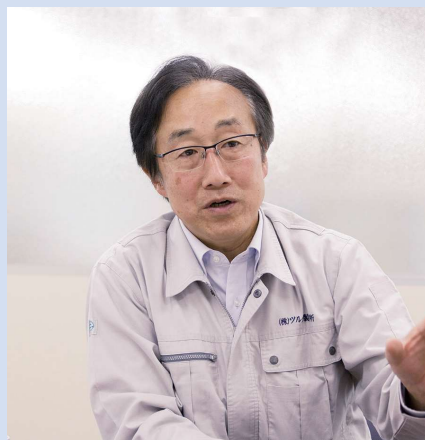


設計から量産までの一貫生産体制と 多能工人材育成による高付加価値を追求

昭和33年に愛知県刈谷市にて(株)豊田自動織機を取引先として織機に使用される部品のプレス加工を主業務として創業。現在の売上構成は、自動車部品が3割、フォークリフト部品が3割、福祉車両部品が3割で、トヨタグループ企業を中心に取引を行っている。金型製作からプレス、切削、溶接、組み付けまでの一貫生産体制で製品の企画段階からのコストダウンにつながる提案を行い、問題点の早期抽出、工数低減につながる形状や工法の検討で顧客へ付加価値を提供する。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 愛知県刈谷市一里山町南大根12-1 | ● 設立 | 1964年 |
| ● 電話/FAX | 056-636-0357/056-636-1735 | ● 資本金 | 1,200万円 |
| ● URL | http://www.katch.ne.jp/~turutass/ | ● 従業員数 | 200人 |
| ● 代表者 | 代表取締役CEO 鶴田 昌宏 | | |



自動車・福祉車両・産業車両(フォークリフト)の3本柱

当社の位置する愛知県西三河地域は、トヨタ自動車(株)をはじめとする製造業が集積する地域である。この環境の中で、当社は厚板プレス加工と複雑3次元形状のプレス加工、高精度の溶接を得意とし、トヨタグループ企業を取引先として、自動車・福祉車両・産業車両(フォークリフト)の部品を主に独自の技術で製造している。特に、福祉車両のリフトアップシートユニット製造や、フォークリフト車体フレームの25mm厚板プレス加工・溶接は、国内では他の追従を許さない技術である。



本社刈谷工場概観

設計から金型製造、プレス、溶接、機械加工までの一貫生産体制

図面作成から試作、金型製造、プレス、溶接、機械加工までを一貫して自社で効率的に対応している。中でも注目すべき技術として、①高性能サーボプレスの持つ機能をフル活用し、従来のプレス機では加工不能である複雑な形状を実現。②さらにプレス工程数削減・金型負担軽減による破損抑制で、低コスト・短納期を実現。③独自の生産管理システムによるラインバランシングやボトルネックの解消などで生産性を常に効率化させている。



一貫生産体制の現場ライン

多能工の育成とダイバーシティ経営への取り組み

独自の研修プログラムにより、製造業未経験者でも1年かけてプロのエンジニアに育成している。若手社員でも様々な部署を経験させ、責任ある仕事を任せることでやりがいと成長を醸成し、多能工の育成に繋げている。男女変わりなく育成を行うので、プレス・溶接の業界では、女性比率が高い企業である。また社員の平均年齢は28歳、20代までの若手社員が全社員の約7割を占めている。勤務時間や休暇取得に柔軟に対応する勤務体系導入で子育て女性や60歳以上のシルバー人材、障害者雇用も積極的に行っている。



若手社員の検査器具教育風景